

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月14日(17:00~18:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 一戸・石岡・山内・藤本・藤田(基)・神尾・花田・藤田(由)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	3人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>日々の情報伝達も個人差があり、情報が不足し伝わらないことがある。難しい専門用語はなるべく使わず、内容が理解できない場合には、再度確認する。</li><li>業務に慣れず時間的に余裕がない現状であるが、必ず伝達表へ記録するようにし、全員が詳細な利用者の情報を共通理解する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>情報の伝達方法をノートからパソコンに変更し、確認のチェックをした結果、以前より利用者の情報を共有できるようになった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	8	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	8	0	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	9	0	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>新規利用者に対しては、ケアマネ、看護職員等が自宅等に訪問し、アセスメントシートに記載し情報をまとめ、カンファレンスにより状態を把握している。また、他の事業所の職員と一緒に訪問する時もある。新たに情報を得た場合には、ミーティングで職員に周知できるようにしている。特に新規利用者には声掛けを多くし、信頼関係を築き不安の軽減に努めている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>申込から初回利用日までの期間が短く急に利用が必要な場合もあり、カンファレンスでの情報に不足を感じることもある。利用開始前に十分な時間が取れず、情報が共有されていない。</li><li>利用者に関わって気づいたことを伝達表に記載することや毎日の伝達表の確認が出来ていない職員がいた。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>情報を確認する意識が高くなってきたが、新たな情報を伝達表(パソコンに入力)への記載漏れがあるので、漏れのない様にする。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月14日(17:00~18:00)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 一戸・石岡・山内・藤本・藤田(基)・神尾・花田・藤田(由)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	2人	0人	11人

前回の改善計画
・業務に追われ時間的に余裕がないので、業務改善しながら利用者の情報、ケアプランの課題を個別に、目標が分かるように支援する。また、日々の関わりの中で得た情報はミーティングや伝達表で伝え、全職員が分かるようにする。業務中に得た情報は積極的に発言する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・ケアプランの更新時期が分からず、新しいケアプランになっても気づかないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	4	5	2	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	3	6	2	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	7	4	0	11
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	1	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用者の目標は、個々のケアプランで確認できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・関わった内容をミーティングで確認し振り返るものの、次の対応に活かしていないことが多い。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・更新されるケアプランの対象者を職員会議で書面で知らせることにより、更新時期を把握する。 ・日々の些細な状態の変化や発言などから利用者の情報を伝達表へ記載し、最新情報を共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月18日(17:00~18:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 一戸・石岡・木村・辰巳・對馬・藤本・神尾・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	7人	4人	0人	11人

前回の改善計画
・カンファレンス前に情報を把握するため、ケース記録を確認する意識を持つ。情報はカンファレンス前に利用者と話を少ししただけで、現在の病気や状態をよく理解しないまま、利用者の気持ちを誤認している。常に正しい現在の状態(病気を含む)を知る。
前回の改善計画に対する取組み結果
・個々の情報を把握するため、自分が担当する利用者の基本情報を担当職員が個々に作成し、改めて利用者 と接し、現在の利用者の心身状態を把握した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	5	5	0	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	8	0	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	9	1	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	8	0	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	7	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・その時の利用者の状態に応じて入浴方法や介助の方法を変化させるなど、利用者の身体状況に合わせた対応を取っている。 ・利用者の些細な変化に気づき、新たな情報をミーティングや伝達表から共有するようになり、支援に繋がっている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者とのコミュニケーションが不足している職員もおり、必要な情報を十分に収集ができていない利用者がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ケアプランの目標を達成するために、何が不足しているか適切にモニタリングし、支援していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月18日(17:00~18:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 一戸・石岡・木村・辰巳・對馬・藤本・神尾・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	3人	8人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>地域の社会環境の変化により周りとの関係が希薄になり、利用者の生活の背景まで考えが及んでいない。聞き取りにより24時間シートを作成してみる。</li><li>地域の資源とは何か、把握していないので勉強会を開催する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>24時間シートを作成できていない。</li><li>地域の資源とは何か勉強会を開催するが、ほとんど理解できていなかった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	9	1	0	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	2	0	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	5	0	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	8	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>フェイスシートや家族との連絡帳や利用者同士の会話から把握。また、訪問により家族や民生委員との関わり、家族との関わり等、把握している。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>一人暮らしの方の近隣との関わりや以前の役割など、家族が遠方に住んでいるなどで、同居できない方が多く、地域やインフォーマルな資源はほとんど活用できていない。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>地域の社会環境の変化により、周りとの関係が希薄になり、利用者の生活の背景まで考えが及んでいない。聞き取りを継続し情報を集める。</li><li>地域の資源とは何か、把握できず、前回より具体的に全員が理解しやすい内容の勉強会を開催する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月28日(17:00~18:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 一戸・石岡・木村・辰巳・對馬・藤田(基)・神尾・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1人	7人	3人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・近隣のボランティアの把握ができていない。個別に調査し全職員で話し合いを設け把握する。</li><li>・利用者の変化に気づいた時は、統一したケアをするために、その都度記録、ミーティング等で話し合い共有認識をもつ。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の変化に伴い柔軟な対応はできているが、家庭環境等の問題により解決に至らないケースがあった。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	6	2	0	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7	4	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	7	0	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	7	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の状態と家族の問題等を考慮し、通い、訪問、泊まりの回数等について柔軟に対応し、適切な利用を提供している。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・経験や知識不足により精神的疾患又は、介護度が高く認知症が中度以上の利用者にサービス提供するにあたり、どのように対応したら良いのか、適切な介護ができない職員がいた。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の変化に気づいた時は、統一したケアをするために、カンファレンスを行い、今後の対応方法について話し合い、その内容を共有認識し支援する。</li></ul>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月28日(17:00~18:00)

6. 連携・協働

メンバー 一戸・石岡・木村・辰巳・對馬・藤田(基)・神尾・花田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画	・サービス機関の会議、サービス担当者会議や地域包括支援センターの地域ケア会議では、看護職員や介護職員もなるべく参加し地域との交流を深め、内容を把握できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・できるだけ事業所外の会議へ参加させたいが、業務の都合上により1、2名の参加にとどまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	5	2	1	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	5	1	4	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	4	3	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	9	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・医療機関、訪問看護、福祉用具等の会議には、主にケアマネが参加し、地域包括支援センターが主催の会議に今回は看護職員が参加した。登録者以外の高齢者は若干だが訪れている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の会議や行事には業務により時間がとれず、参加できていなかった。また、どのような催しがあるのかも知らない状況である。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・他種サービス機関との会議に参加する機会を増やす。 ・次年度も小規模多機能型居宅介護の施設を周知してもらう目的で、事業所の周辺にチラシを配布する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月31日(17:00~18:00)

7. 運営

メンバー 一戸・石岡・山内・木村・對馬・神尾・花田・藤田(由)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	2人	11人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>全職員が運営に関する意見を気軽に話し合える機会を設ける。</li> <li>地域との協働した取り組みを行うためには、どうすれば良いか全職員で考える機会を設ける。</li> </ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営に関する意見は、なかなか現場の職員からは出ず、管理者等で話し合っている。</li> <li>地域との協働のため、納涼祭や敬老会などの行事の際、大学、中学校、保育園による慰問を依頼した。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	6	4	0	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	0	0	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	6	3	2	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族、利用者からの要望はなるべく取り入れるようにしている。対応困難なものは、対応できない理由を伝え、要望に少しでも近づけるようにしている。</li> <li>納涼祭のイベントでは地域との交流が持てた。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の社協や町会の会議等には、検討したものの参加できていない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進会議からの意見、利用者、家族からの苦情や意見は、速やかに話し合い要望に近づけるよう対応する。</li> <li>行事等の際、慰問の依頼をする等地域との交流を更に深める。</li> <li>町会や社協等の催しに参加、又は見学してみる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月31日(17:00~18:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 一戸・石岡・山内・木村・對馬・神尾・花田・藤田(由)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7	3人	1人	0人	11人

前回の改善計画	・ヒヤリハット報告を活用し利用者の安全のために皆でもっと話し合う場を設け、解決策を見出すなど、現場のリスクマネジメントについて積極的に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ヒヤリハットや事故報告が発生した場合には、現場でのリスクや対応方法について、速やかに全職員で話し合い対策を講じている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	5	0	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	6	4	0	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	4	5	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	9	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・内部研修、外部研修、資格取得のための研修に参加している。勉強会も毎月職員会議の後に実施している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・職場外の研修や地域包括の研修には、業務によりなかなか時間がとれず思うように参加できなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・職場外の研修や、資格取得のための研修、地域包括支援センターの会議への参加は機会を少しずつ業務を改善し、増やしていく。
---------------	---



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年10月31日(17:00~18:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 一戸・石岡・山内・木村・對馬・神尾・花田・藤田(由)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	3人	0人	11人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・プライバシーが守られていない根拠について、話し合いを徹底する。</li><li>・成年後見人制度については、研修会の参加や内部勉強会を実施する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・事務所が開放されており、プライバシー、個人情報職員が何気ない会話から漏れることがある。</li><li>・成年後見人制度については、個別で研修に参加しており、研修後には全職員に周知していく。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	11	0	0	0	11
②	虐待は行われていない	11	0	0	0	11
③	プライバシーが守られている	4	7	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	2	3	0	11
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	5	0	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束廃止委員会からの報告は月1回ある。現在まで身体拘束されている利用者はいない。虐待の報告も受けていない。人権は管理者より、利用者の尊厳(プライド)は絶対に傷つけないよう対応してほしいと言われ守られている。</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・事務所に仕切りがなく開放されており、プライバシー、個人情報職員が何気ない会話から漏れることがあった。</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none"><li>・身体拘束廃止についての勉強会は、年2回実施する。</li><li>・成年後見人制度については、研修会の参加や内部勉強会を実施する。</li><li>・意図しない職員の話は利用者に聞こえないようにする。</li></ul>

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人弘前豊徳会	代表者	理事長 下山保則	法人・事業所の 特徴	法人の4つの基本理念【・明るい施設・暖かい施設・清潔な施設・安全な施設】に基づき、利用する皆様が生き生きと自分らしい生活を送れるようサポートに努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 きらら弘前	管理者	一戸一志		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	0人	0人	1人	1人	1人	2人	0人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者・家族へアンケートを実施し、業務に反映させ業務改善に繋げる。	利用者や家族からの意見や要望に可能な範囲で対応している。	アンケートを実施することで、様々な意見が集まり、その中で対応可能なものから順次対応する。	利用者・家族へアンケートを毎年実施し、業務に反映させ業務改善に繋げる。
B. 事業所のしつらえ・環境	内外の環境に季節感がわかるよう草花や行事の飾り物にもう少し工夫が必要。	施設外にプランターを使用して、家庭菜園に取り組んだ。	施設外の花壇は、スペースの範囲内で利用者様が楽しむことができた。今年も継続。	今後も、施設内の環境に季節感がわかるような行事の飾り物には少し工夫が必要。
C. 事業所と地域のかかわり	定期的に地域にチラシを配布し当施設を知ってもらい、気軽に相談できる拠点を目指す。	事業所の周辺へチラシを2000枚配布した結果、相談に来られた方、電話などでの相談があった。	まだ、小規模の施設が知られていない地域もある為、今年度も続けた方が良くと思う。	まだ、チラシを配布していない地域に配布し、当施設を知ってもらおう。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	運営推進会議からの情報を得て、登録者以外でも地域で心配な方とも関わりを持つように努める。	運営推進会議に参加されている第二地域包括支援センターからの紹介で当事業所の利用へと繋がりが持てた。	今後も地域の心配な高齢者を紹介して頂き対応に努めたい。	推進会議からの情報を得て、登録者以外でも地域で心配な方とも関わりを持つように努める。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議メンバーからの情報を得て地域の会合やイベントに極力参加するよう努め事業所に対する理解を深める。	地域ケア会議への参加など、少しずつではあるが、徐々に参加の範囲を増やしている。	事業所の取組については、町会の催物にも参加し、パンフレットを活用し事業所の説明を行う。	運営推進会議メンバーからの情報を得て地域の会合やイベントに極力参加するよう努め事業所に対する理解を深める。
F. 事業所の防災・災害対策	様々な防災訓練計画を運営推進会議のメンバーに周知する。	運営推進会議を通して防災訓練計画を周知したが、日程が合わず参加できなかった。	運営推進会議のメンバーにも早く日程を伝えて、災害訓練等に参加協力していただきたい。	様々な防災訓練計画を運営推進会議のメンバーに年間の予定を早めに周知し、参加を求める。